

福祉わくや

2022.11
第153号

今ある資源を大切に！

町民バスのドライバーさんとの勉強会を開催しました！

支えあおう 

町民バスを活用し、移動手段の確保や参加支援につなげるため、わくや地域まるごと会議(生活支援体制整備事業協議体)発信で始動した「町民バスに乗ろう！プロジェクト」にご協力いただいている仙北富士交通㈱のドライバーの方々と、涌谷町障害者自立支援協議会、行政、涌谷町社協が連携して勉強会を開催しました。

町民バスは高齢の方や障がいをお持ちの方にとって、大切な移動手段です。今回は、障がいへの理解をテーマに、社会福祉法人共生の森 結の郷わくや 管理者の寒河江航氏より講話をいただき、障がい特性＝性格ではなく、障がいを持っている方も一人ひとり個性や考え方が違うこと、できる範囲で配慮する「合理的配慮」の大切さなどを学びました。

今後も、仙北富士交通㈱の皆さんのご協力をいただきながら、暮らしの足として町民バスがより利用しやすくなるような工夫を重ねていきます。



- | | | | |
|-------------------|------|--------------------|--------|
| ● 福祉標語コンクール入賞作品発表 | 2ページ | ● ボランティアセンター通信 | 7ページ |
| ● わたしの居場所、みつけた！ | 3ページ | ● おしゃべり広場開催中！ | |
| 福祉わくわくネットワーク | | ● ゆうらいふ通信 | 8～9ページ |
| ● おらほの支えあいマップわくや、 | 4ページ | ● まるごと受け止める社協の相談窓口 | 10ページ |
| ● おらほの支えあい企業 | 5ページ | ● お知らせ | 11ページ |
| 涌谷町ながら見守りネットワーク | | ● おらほの良いところ、みつけた!! | 12ページ |
| ● かるが～るプラザ卒業生の集い | 6ページ | 編集後記 等 | |

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

令和4年度

福祉標語コンクール入賞作品発表

ぐんぐん育つ福祉の芽！福祉への関心を高めよう！

受賞、おめでとう！
「じやうまつり」

【小学校低学年の部】



最優秀賞



涌谷第一小学校 3年 都築 愛璃

さしのべた

手からつたえる

思いやり



優秀賞



涌谷第一小学校 3年 渡部 優輝

助けあい

やさしい未来

ちいきのわ



優良賞



籠岳白山小学校 1年 黒澤 明華音

ありがとう

こころとこころが

かよいあう

【小学校高学年の部】



最優秀賞



籠岳白山小学校 6年 渡邊 彩花

守ろうよ

キラキラかがやく

みんなの笑顔



優秀賞



涌谷第一小学校 6年 鈴木 沙奈

思いやりで

街も心も

バリアフリー



優良賞



涌谷第一小学校 4年 清水 光希

困ってる

人に差し出す

ゆうきの手

【中学校の部】



最優秀賞



涌谷中学校 1年 清水 歩夢

「どうしたの？」

その手 その声

出す勇気



優秀賞



涌谷中学校 2年 梁川 葉夏

「だいじょうぶ？」

心のとびらを

ひろくカギ



優良賞

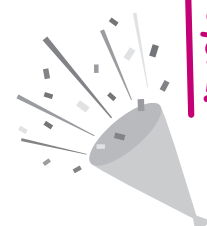


涌谷中学校 3年 大上 達也

思いやり

もってつくろう

笑顔の輪



10月25日(火)に、多様な社会参加の実現を目指し、地域社会へのつながりづくりに向けた検討会を開催しました。今回は各専門機関の機能と役割について改めて確認を行い、それぞれで「できること」「やってみたいこと」を共有しました。今ある制度だけでは解決が難しい複合化、複雑化した課題を抱える人たちへ、どのような支援ができるかを考える充実した時間となりました。これからも地域共生社会の実現に向けて、関係機関と連携しながら取り組んでいきます。



通じあおう 

わたしの居場所、みつけた

わくや子どもの心のケアハウス「コンパス」

学校復帰及び社会的自立を目指します

学校に行きたくない、朝になるとお腹が痛くなるなど、心に不安をもった子どもたちが安心して過ごせる居場所です。スーパーバイザーとコーディネーターの3人が、学校に向かう体力づくりと学力支援、心のケアを含めて、将来を見据えた支援を行っています。学校と連携を取りながら、本人のペースに合わせた学校復帰を目指します。相談はいつでも受け付けています。

まずはコンパスにお電話かご来所ください。

電話：25-7307 場所：研修館(旧涌泉亭)

開設時間：9時から16時(水曜日は定休)

見学・体験
大歓迎！

支援内容

- 1 学習支援(学習プリント・教科書等)
- 2 心のケア支援(文化的活動・運動等)
- 3 適応支援(学校・コンパス送迎、家庭支援)



みんながわくわくする繋がりがネットワークづくりに!?

福祉わくわくネットワーク(福祉事業所連携推進会議)

今年度、第1回目の会議は構成員14名参加のもと、オンライン形式で開催しました。「顔の見える関係づくり」と「福祉なんでも相談窓口」の設置に向けた社会貢献活動に繋がる試みについて、協議を行いました。

構成員の方々からは「住民が近いところ、行きやすいところで相談できるのは良い」「世間話から相談につながることもあるかもしれない」などの意見があり、今後活かすことのできる話し合いとなりました。

また、生活支援体制整備事業で推進している「涌谷町ながら見守りネットワーク(5ページ参照)」の協力を依頼し、より細やかなネットワークづくりに向けた情報共有も行うことができました。



通じあおう 

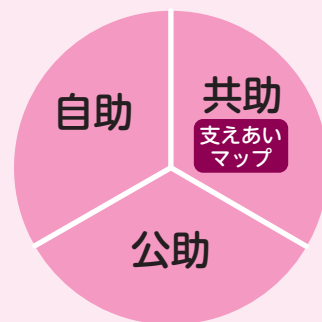
39行政区で更新完了!

おらほの支えあいマップわくや、

7月から始まった「おらほの支えあいマップわくや、」※(以下、支えあいマップ)の更新作業が地域の関係者(自治会長、行政区長、民生委員児童委員、自主防災組織代表、地域福社会長他)124名の協力により9月6日に完了しました。

災害の被害を最小限に抑える為には、自助・共助・公助それぞれが、災害対応力を高め、連携することが大切であるといわれています。そのため、被害をできるだけ少なくするために、自分を守る「自助」と地域内で助け合う「共助」がとても重要となってきます。

支えあいマップを活用しながら、普段からご近所の日常のコミュニケーションを大切にしましょう。



※普段からの見守り活動や災害時の声掛け、避難誘導などを実施するために行政区ごとに作成しています。



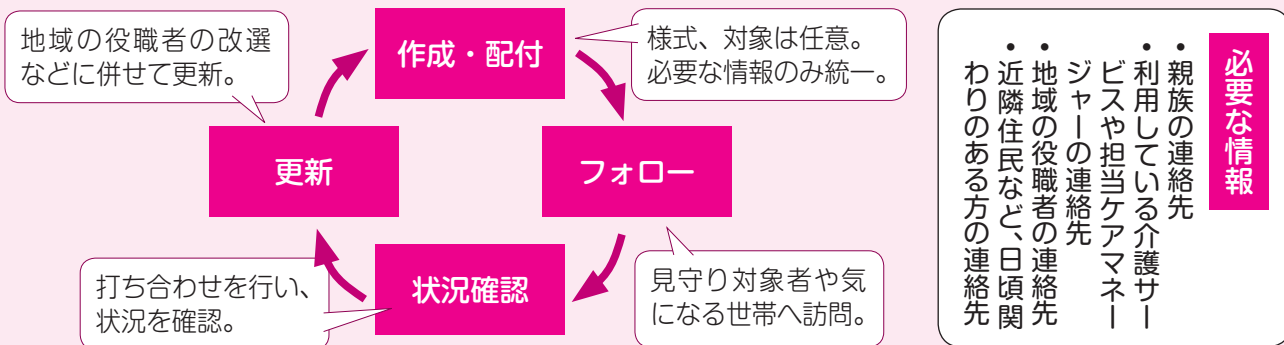
マップと連動した、こんな取り組みも!

支えあおう 

見守る側も見守られる側も安心! もしもに備える「あんしん連絡カード」

見守り活動の一環として、自分自身の状態や緊急時に連絡を取ってほしい人の情報などを記入して、自宅内に掲示する「あんしん連絡カード」の作成に取り組む行政区が増えています。配付対象を考える際には、「おらほの支えあいマップわくや、」を参考にしています。

各行政区に合った形を一緒に考えますので、ぜひお気軽にご相談ください。

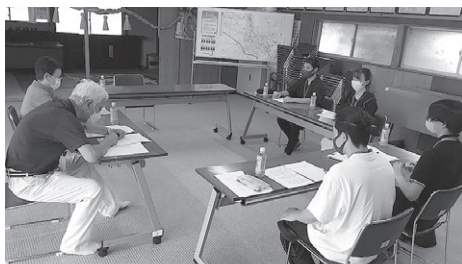


地域福祉に関する調査研究事業

インタビュー調査へのご協力ありがとうございました!!

地域福祉の推進に向けた基礎資料を取りまとめるために、東北福祉大学 都築研究室の協力を得て、行政区長、民生委員児童委員、地域福社会長を始めとする62名の方にインタビュー調査を実施しました。

インタビュー調査と併せて質問紙による調査も実施しており、その結果は第3次涌谷町地域福祉活動計画の評価や社会福祉協議会の事業推進に活用されます。



調査結果は統計処理・分析された後、社会福祉協議会のホームページ等で後日公開いたします。



住み慣れた町でいつまでも自分らしく暮らし続けるために、町内にあるちょっとしたサービスを知り、暮らしの支えとして上手に活用できるよう、町内を活動範囲とする企業等で、協力可能な事業所を「おらほの支えあい企業」として登録していただいています。

有限会社 安住商店

住所 涌谷町字柳町39
 電話番号 0229-42-3177
 代表者 安住 功さん
 実施内容 灯油の配達
 定休日 日曜日
 対象者 町内にお住いの方
 ※配達料は灯油代に含まれます。

まずはお気軽にお電話ください！



定期的な灯油配達を行うため、自然と見守りにつながっています。また、遠方に住むご家族等からの依頼により、異変があれば連絡できるようになっています。

「うちもこんなことやってるよ!」、「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください！ 問い合わせ先 ☎43-6661(担当:地域支援・ボランティアセンター)

「涌谷町ながら見守りネットワーク」で、緩やかなつながりを!

地域住民が普段の生活の中で互いを気かけ合い、見守る仕組みづくりが求められるなか、涌谷町社協では自身の生活の延長線上にある“ながら”の活動を意識した見守りの取り組みを推進しています。緩やかにつながることにより、地域における孤立を予防すると共に、ニーズや緊急事態を早期発見することができるよう、広く見守りの目が行き届く体制を整備しています。



あんしん見守り体制推進事業 イメージ図

行政区単位(身近で・深く)

自治会、行政区長、民生委員児童委員、地域福祉会、健康推進員、近隣住民など

- ・おらほの支えあいマップ わくや、
- ・あんしん連絡カード
- ・見守り訪問活動
- ・集いの場
- ・近所つきあい(挨拶・声かけ)

- ・見守り対象者を抽出した、密接な見守り
- ・地域住民と協力した見守り
- ・地域生活課題の把握



町民(対象者)

町域(ながらで・広く)

おらほの支えあい企業、遠田商工会加盟店舗、新聞社、バス会社、タクシー会社、宅配業者、金融機関、福祉わくわくネットワーク、団体(ウォーキングボランティアグループ等)など

涌谷町ながら見守りネットワーク

- ・生活しながら、業務をしながらの見守り
- ・涌谷町社協(相談窓口)への情報提供
- ・登録証(ステッカー)掲示による広報

昨年度から継続して取り組んでいる、遠田商工会・美里町・美里町社協・涌谷町・涌谷町社協の連携による小規模事業者等の見守り及び住民のサポート体制づくりも、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるうえで、非常に大切な支え合いです。

涌谷町ながら見守りネットワーク事業にも、多くの事業所のご協力をいただいております。今後、協力事業所についてもお知らせしていきます。

ステッカーが協力事業所の目印! 今後も仲間を増やしていきます。

かるが～るプラザ卒業生の集い

10月3日(月)にかるが～るプラザ卒業生の集いを開催しました。久しぶりに個人の体力測定を実施し、現在の運動についてグループワークを通して情報交換を行いました。参加された皆さんのお話を聞くと、週に2回以上運動をしている方が多く、日々健康に向き合い、運動する機会を作っていることが伺えました。また、参加者同士、久しぶりの再会で「会えて嬉しい」「せっかく知り合いになった仲だからこういう場は貴重だよな」などのお話を聞くことができました。

今後も、皆さんの活動に協力ができるよう努めていきます。



※かるが～るプラザとは…

リハビリテーション専門職の指導により、介護予防(フレイル予防)となる運動の仕方を身に付け、実践を通して地域へ活動を普及できる人材の育成を目指し取り組んでいる事業です。

令和3年度から卒業制度をもうけています。

講演会「『生きる』ってたいへん！でも…

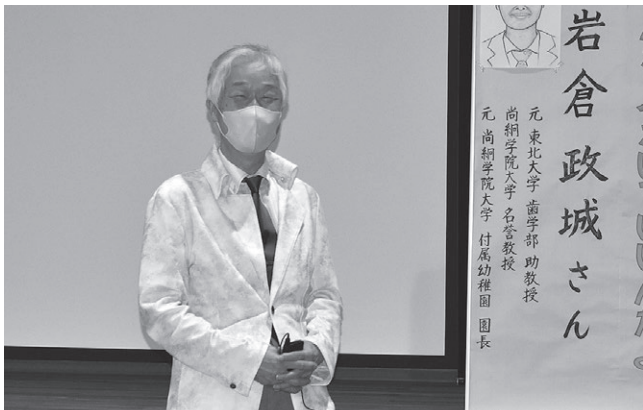
～いろんな人がいて いいんだよ～」を開催しました！

9月17日(土)、涌谷公民館において岩倉政城氏(尚絅学院大学名誉教授)を講師に迎え、乳幼児期の母子関係の大切さや人の多様性などについて、町内外66名にご参加いただき講演会を開催しました。

歯科医師であり幼稚園の園長先生としてご活躍された岩倉氏の具体的な事例や参加者を巻き込んだジェスチャーを交えての講話は心に響くものとなりました。

参加者からは「幼児期の子どもとの接し方が大切なことを考えさせられました」「お互いを認め合い、あなたらしく生きていいんだよ！と背中を押してあげられる一人でありたいと思います」等の感想がありました。

複雑な社会、そして生き方の多様性がうたわれる中で、一人ひとりが「いろいろな人がいていいんだよ」と視点を変えるきっかけとなる実りある講演会になりました。



ボランティアグループをご紹介します!

支えあおう 

読み語りボランティア 「おはなしの森」

平成18年にグループが立ち上がり、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなど、児童館や公民館を活動場所としボランティア活動を行っています。以前は学校からの依頼で朝の時間を使い、幼児や児童に読み聞かせを行うなど、子ども達との交流がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、止むなく活動を中止する時期が続いていました。

現在は、会員4名で活動を再開しています。涌谷公民館から依頼があり、月1回読み聞かせ活動をしています。毎月ゆうらいふを会場に読み聞かせの練習や打ち合わせを行っています。

子どもたちに伝わりやすく、楽しんでいただけるように、語りの声や雰囲気作りをいいものに、と意識して取り組んでいます。

公民館で第4土曜日に読み聞かせ
をしているよ〜♪
ぜひ来てください(^ ^)



ボランティア「白百合の会」

月1回(1月と8月を除く)、一人暮らし高齢者・障がい者世帯を中心に、吉住区にある瀧澤寺の厨房を活動場所とし、弁当の調理、配達をボランティア6名で実施しています。(瀧澤寺の太田住職の福祉活動に対してご理解とご協力もあり活動場所としています。)活動は約30年続いており、代替わりをしながら活動を継承しています。お弁当をお届けしつつ、地域の方々のお話を聞き、見守りも行っていきます。

旬の食材を使用し、季節感あるお弁当と手書きの絵手紙を添え、心温まるお弁当をお渡ししています。お弁当を受け取った方々の素敵な笑顔がいきがい!と活動メンバーのやりがいにつながっています。

いつも気にかけてくれてありがとう!
お弁当楽しみにしているよ(^ ^)



おしゃべり広場開催中!!

通じあおう 

涌谷町地域活動支援センター(愛称:歩笑夢(ぼえむ))では、9月~11月まで毎月1回、おしゃべり広場を開催しています。

心に不安やストレスをかかえている方がのんびり、ゆったりと自由(読書・居眠り・ゲーム!?...等)に過ごせる場所となっています。お待ちしております。

♥11月25日(金) 10:00~11:30♥

♥ゆうらいふ正面玄関特設会場♥

♥途中参加もOK♥



ゆうらいふ敬老会を開催しました!

特別養護老人ホーム・グループホーム

特別養護老人ホーム、グループホーム合同でゆうらいふ敬老会を開催しました。敬老会では節目の年齢を迎えた入居者10名の方へ敬老記念品の贈呈と記念撮影を行いました。また今年度は、3名の方が100歳を迎え、内閣総理大臣等からの表彰状の伝達を行いました。

敬老会後はお赤飯や刺身などのお祝い膳に舌つづみ！豪華なメニューに入居者の皆さんも喜ばれていました。



いきいきご長寿! 百寿のお祝い



ご紹介 大石 きくさん
大正11年9月29日生まれ

「健康の秘訣は何でも食べること」

グループホームゆうらいふに入居されている大石きくさんが、この度100歳を迎え、浦谷町長から祝詞が贈呈されました。

健康の秘訣を尋ねると「好き嫌いをしないで、何でも食べる。特に果物が好き」と笑顔で教えてくれました。また歌を歌うことが好きで、レクリエーションの際にはいつも童謡を披露してくれています。

入居者の皆さんと歌謡曲を聞いたり、季節の行事を楽しみながらゆうらいふでの生活を過ごされています。

籠岳地域ケアセンター 籠岳白山小学校とのオンライン交流会を開催!

昨年度に引き続き、籠岳白山小学校6学年の児童の皆さんと、ゆうらいふ籠岳地域ケアセンターで、オンライン交流会を開催しました。利用者の方々はもちろん、児童の皆さんも合唱やゲームを考えてくれたりと、楽しく準備をしてくださいました。

合唱「ふるさと」の際には、利用者の方々も一緒に口ずさみ、中には踊りだす方もいらっしゃり、「上手だね」「懐かしいね」などの声が聞かれました。その後は、児童の皆さんが考えてくれたゲームで大盛り上がり！皆が笑顔になる、楽しい時間でした。

後日、オンライン交流をした児童の皆さんが校庭から手を振ってくれて、利用者の方々がとても喜んでいました。今後も、世代を越えたつながりを大切に、交流の機会をつくっていきたいと思います。

質問コーナー



学校で
楽しいことは
何ですか？



名残惜しいですが、終わりの時間…。画面越しでも顔が見えると嬉しいですね。

画面に映った児童たちが変身して再登場！「まちがい探しゲーム」は大好評でした。

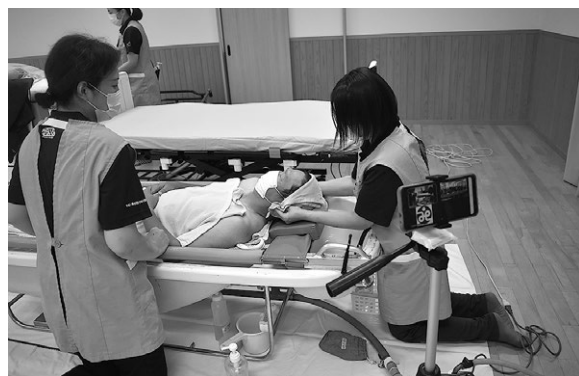


訪問入浴サービス 専門学校の学生に オンライン講義を実施しました！

仙台医療福祉専門学校 介護福祉学科の学生55名を対象に訪問入浴サービスについてのオンライン講義を実施しました。

講義では、浴槽の準備や清拭など訪問時の一連の流れを実演したり、実際に使用している訪問入浴車内の器具について説明を行いました。

講義後には学生の皆さんから「訪問時に気を付けていることはありますか」「仕事のやりがいは何ですか」など多くの質問があり、福祉や介護について熱心に学ぶ様子が伝わってきました。



介護職員初任者研修講座

7月5日から9月28日まで、宮城県指定介護職員初任者研修講座を開講し、受講生18名が資格を取得しました。

「研修を通して学んだ事」

受講する前の介護という仕事は、ただ利用者さんと話をする仕事、または、できないことを手伝ってあげればいいと思っていました。

ですが、それだけでは利用者さんの身体面や生きがいに、逆に悪影響を及ぼしてしまうことを研修を通して学び、利用者さんに対する接し方や考え方が変わりました。

二か月間の研修で学んだことを活かして、支援を必要とする人たちのために、そして、利用者さんに信頼される介護職員になれるよう精進していきます。

受講生 渡邊 美由起



まるごと受け止める社協の相談窓口

生活相談・
支援センター

日常生活で困りごとのある方へ 生活相談員による生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

日程・場所

11/16(水)・笹塚地域ケアセンター
12/21(水)・ゆうらいふ

時間

13時～15時(予約不要)

開設以外にも相談をお受け
します。
お気軽にご連絡ください。



「フードドライブ」に ご協力ください!

フードドライブとは、ご家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、必要としている世帯へ提供する取り組みです。

※寄付して頂いた食品はフードバンク事業を介し経済的な理由等で困っている世帯へ提供しています。

募集食品 2か月以上賞味期限が残っており、
常温保存が可能な食品

場所

ゆうらいふ正面玄関ホール、
涌谷公民館

※お持ち寄り頂いた食品は設置してある
BOXに入れてください。

※米など重い食品は取りに何うことも可能
です。お問合せください。



お福分け事業実施中 ～食料品を無料配付します～

新型コロナウイルス感染症などの影響で生活が苦しい世帯(涌谷町内在住の方)へ、食料品を無料配付します。

提供期間

- ・11/14(月)～19(土)
 - ・12/19(月)～24(土)
- 9時～17時

場所 ゆうらいふ

注意事項

- ・事前に電話での予約をお願いいたします。
- ・各月100セット限定になりますので、最終日を待たず早期終了する場合があります。
- ・各月1回、一世帯あたり1セットを配付します。



※内容は変更する場合があります。

新型コロナ感染症の影響で 自宅待機されている方へ ～食料品をお届けします～

新型コロナウイルス感染症により自宅療養・自宅待機をされている方へ、無料で食料品をお届けします。

配達日時 月～金曜日 10時～16時頃
(祝祭日除く)

配達方法 玄関前にお届けします
(対面はしません)

申込方法 電話、メールでお申し込み下さい
氏名、住所、電話番号、世帯の人数等
をお知らせください。

- ・本事業で知り得た個人情報は本事業でのみ使用し、
厳重に管理いたします。

生活費でお困りの方へ 生活資金の貸付のご案内

生活安定資金

対象者：低所得世帯等
貸付限度額：50,000円以内
※特に必要と認められた場合は、70,000円以内
償還期間：1年以内 **連帯保証人**：必要
貸付利子：無利子

まずはお住まいの地域の民生委員児童委員や社会福祉協議会までご相談ください。

小口生活安定資金

対象者：低所得世帯等で、特に緊急・一時的
援護が必要な世帯
貸付限度額：10,000円以内
償還期間：2か月以内 **連帯保証人**：不要
貸付利子：無利子

その他、随時相談を受け付けております。お気軽にお問合せ下さい。

申し込み・問い合わせ先 生活相談・支援センター [☎43-6661 e-mail mail20@wakuya-sfk.net]



わくや地域福祉フォーラム

身近な地域で暮らし続けることができる体制を確保するため、多世代が楽しく地域活動に参加・参画している事例から、世代を超えてつながることの重要性を学び合い、今後より一層、多様な主体による地域での助け合い活動や協働による地域づくりが推進されることを目的に開催します。興味のある方は、ぜひご参加ください。

日時 令和4年11月8日(火) 13時30分から15時30分
場所 涌谷公民館 交流ホール

内容 ①宮城県富谷市・Naritaマルシェの取り組みについて
②涌谷高校における地域連携の取り組みについて
③みやぎ生活協同組合の取り組みについて

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援・ボランティアセンター)



お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(8月25日から10月27日)

▽寄附金

・匿名 様

3万円

▽寄附物品

・野村公子 様

長座布団4枚

・佐藤徳彦 様

マジックテープボール 12個

▽フードバンク事業のため

・涌谷ライオンズクラブ 様

食品等(7・8月分) 54kg

・フードドライブ(8・9月分) 119kg

「エプロンおばさんと遊ぼう広場ク
リスマススペシャル」を開催します

▽日時 12月15日(木)10時～11時30分

▽対象 未就学児とその保護者

▽内容 ハンドベル、エプロンシア
ターなどお楽しみがいっぱいです。

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

※参加費、申込は不要です。

※定例開催は、毎週木曜日(祝祭日、
年末年始除く)午前10時からです。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

生活相談・支援センター

介護予防出前事業「脳力アップ倶楽
部」を活用ください

地域や企業でのサロン活動や健康教
室等へ社協職員がお伺いし、認知症予
防の脳トレや講話等を行います。お気
軽にお問い合わせください。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

一般介護予防事業「長寿お達人教
室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆
でたくさん笑いあえる「長寿お達人教
室」に参加して、アタマとカラダ、そ
してココロをほぐし、元気を保ちま
しょう！

▽場所、日程

①ゆうらいふ/11月2日、12月7日

②涌谷公民館/11月9日、12月14日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、
マスク、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

第4回認知症カフェを開催します

認知症の本人や家族だけではなく、
関心がある方どなたでも気軽に集える
場所です。

ホッと一息する時間を一緒に過ごし
ませんか?皆さんの参加をお待ちして
おります。

▽対象者 認知症に関心のある方ど
なでも

▽日時 12月23日(金) 10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ 多目的ホール

▽内容 ワンポイント介護・認知症講
座など

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

ひとり暮らし高齢者ふれあい事業
「せくら会」を開催しています

介護予防体操やレクリエーションを
通じて高齢者のつながりづくりや社会
参加の場としています。

▽日時 11月14日、12月16日

10時～11時30分

▽場所 涌谷公民館

▽参加費 300円

▽対象者 町内に居住する70歳以上の
ひとり暮らし高齢者

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

＼みやぎの防災力を高めよう／

むすび丸ピンバッジ募金のご協力について

宮城県共同募金会では、むすび丸ピンバッジを頒
布し、自然災害に備え、県内の防災力を高めること
を目的に防災資機材の整備事業等を行っています。

涌谷町共同募金委員会においてもピンバッジの
取扱いを行っています。



募金応援価格
500円

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：総務企画課)

おらほ

良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉会からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来てけさいん」とぜひお声がけください。



1区

Aコープの移動スーパーとくし丸による拠点販売を開始し、好評を得ています。



9の3区

美味しいコーヒーの提供や、ウクレレ演奏もありの「なごみカフェ」は大盛況でした。



下町区

秋晴れの下、約6キロの距離を皆でのんびりウォーキング。気持ちの良い汗をかきました。



岸ヶ森区

毎年恒例の敬老記念品のお届け! 今年はめでたく親子で敬老祝いを迎えた方もいました。



太田区

約30名が参加した、おたのしみ交流会。ゲームで得点を競い合い、大盛り上がりでした。



笠岳区

運動ひろばでゲームをすると、「楽しいね~」「勝負事は燃えるね」と大好評です。

編集後記

一日の気温差が大きくなり、木々がきれいに色づいてきて、各地の山々も紅葉狩りにぎやかなようです。

この頃はコロナ生活に慣れてきたのか、地域やグループの事業が徐々に戻ってきたよう、福祉わくやの紙面からも活発さが感じられます。

主催者の方は大変な緊張での開催と思われませんが、今後も感染予防に充分注意して、ぜひ活動を継続していただきたいと思います。

広報委員

ボランティアグループ
「おらほの会」

朗読テープの
貸し出し

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

▽問い合わせ先 ☎43-66091
(地域支援・ボランティアセンター)

社協だよりの
福祉わくや

2022.11
第153号
通じあおう



編集・発行
ふれあいネットワーク
社会福祉大浦谷町社会福祉協議会

〒987-0121 宮城県遠田郡浦谷町浦谷字新下町浦192番地
浦谷町高齢者福祉複合施設「ゆーらいふ」内
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670
E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net
ホームページ: http://www.wakuya-sfk.net